

# 令和5年度 予算編成方針及び予算編成要領の概要

令和4年9月9日  
企画財政部 財政課

## 1 本市の中期的な財政展望

### (1) 歳入

新型コロナウイルス感染症が一定の落ち着きをみせていることもあり、**市税収入がコロナ禍前の水準に戻りつつあるものの未だ本来の水準に達しておらず、ウクライナ情勢等による物価高の影響や急激な円安などを背景とした企業収益の悪化が懸念されることもあり、今後の推移には留意が必要**

### (2) 歳出

- ① 少子高齢化に伴う社会保障費やインフラを含めた公共施設老朽化対策など、**財政需要が年々増大**
- ② 一向に終息が見通せない新型コロナウイルス感染症、アフターコロナの社会を意識したICT化の推進、環境負荷軽減へ取組などへの行政課題に対応
- ③ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大やウクライナ情勢等による原油価格高騰や資材不足の影響により、**燃料費、光熱費などの経常経費が高騰**

### (3) 予算規模

令和5年度は**306.5億円**、令和6年度以降は**300億円**を下回る**予算規模**で推移する見込

## 2 予算編成の基本的な考え方

- (1) **新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢等の影響により燃料費や光熱費などの経常経費が高騰し、歳出総額に占める経常経費の割合が高まることから、引き続き厳しい市政運営を余儀なくされることを全職員が再認識し、選択と集中による実効性の高い取組を実施**
- (2) **令和5年5月に開庁する新庁舎が、市民にとって利用しやすく、長く愛される行政サービスの拠点となるよう、全職員が一丸となり質の高い行政サービスを提供する。**
- (3) 令和5年度予算全体フレーム  
**全体フレームを306.5億円**（今年度当初予算比△55.7億円）で設定  
**※大型事業を除いたフレームは、292.0億円**（今年度当初予算比+0.4億円で設定）
- (4) **全ての事業の成果を厳しく検証し、事業の廃止、休止など積極的な見直しやスクラップ・アンド・ビルドにより、更なる歳出削減が必要**
- (5) 昨今の原油価格高騰や資材不足の影響により、燃料費、光熱費などの経常経費が高騰することを踏まえ、**例年よりもマイナスシーリングを強化**し、予算規模をスリム化

## 3 予算編成【留意事項】

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大防止への対応  
今般の感染拡大を踏まえ、既存事業において感染症拡大防止の対策を踏まえることはもちろんのこと、**アフターコロナの社会を意識した事業内容の抜本的な見直しを図る。**
- (2) 第2次あま市総合計画の推進  
時代の変化に伴う様々な社会問題に対応できるよう第2次あま市総合計画と予算の連動を図るとともに、現行の事務事業をゼロベースで見直し、予算の重点配分を行う。
- (3) 行政改革の推進
  - ① 事業のスクラップを徹底  
従来からの慣行や経緯、価値観や手法にとらわれず、既存事業の廃止、縮小を念頭に、**事業のスクラップの徹底（既存事業の統合や見直しを含む。）により整理合理化を図ることで、大胆な歳出削減に取り組む。**また、**サマーレビュー時に重点課題の対象となった事業や事務事業評価の対象となった事業については、事業実施手法等の見直し検討結果を予算案に必ず反映**
  - ② 施設の総合的な管理と見直し  
公共施設再配置計画における**第I期の期限（令和8年度）までに見直しが必要となる施設は、方向性に沿って、重点的にマネジメントを進める。**
- (4) 行政のデジタル化への取組  
「あま市情報化推進の基本方針」に基づき、**ICTを活用した行政手続きのオンライン化、行政の効率化に取り組む。**
  - ① 電子申請の利用拡大
  - ② 窓口のキャッシュレス対応
- (5) 機構改革が予定されている課の予算計上  
令和5年4月に機構改革が予定されているが、**現在の担当課が予算要求する。**
- (6) 適格請求書等保存方式（いわゆる「インボイス制度」）への対応  
令和5年10月1日から開始される**インボイス制度について、施設使用料、行政財政目的外使用料及び広告料などの科目が対象となるが、関係課は制度の趣旨に基づき、適切に対応する。**
- (7) 財源の枠配分  
過去の予算要求時に課別枠配分内に収めている課及び概算要求時に経費の抑制を行った課については、**マイナスシーリングの軽減を行う。**また、**事業のスクラップに積極的に取り組んだ課においては、取組内容に応じたインセンティブを付与**
- (8) 新規・拡充事業
  - ① **スクラップ・アンド・ビルドを基本とする既存事業の廃止及び見直しを行い、一般財源を削減した上で、新規事業及び拡充事業を要求**
  - ② **実施計画事業として採択された事業であっても、予算は担保されないことに留意**